

百田ヲ支給セシトスルモノ故之ヲ実証セラレタシト答ヘタルモ、雖ス再會見ヲ約シ會見ヲ終レリ、以上ノ如キ状態ニシテ交渉何等進展ヲ見サリシカ、畢竟會社カ總同盟ト団体規約ヲ結ヘル關係上總同盟ノ主張ニ引揚ラレ且ツ一面會社ハ總同盟ヲ表面ニ立テ之ヲ利用シ、争議團ヲ抑在セシトスルノ意アルニ依ルモノ、如ク此ノ微妙ナル關係カ彼ラニ争議ヲ遷延セシメシアルノ實情ニアリタルヲ以テ八月一日所轄大森署並ニ当廳勞働課ニ於テ會社並ニ總同盟ニ對シ其ノ意寫聽取善知亦ヲ促シ

八月二日午前十一時ヨリ所轄大森署ニ於テ

會社側ニ場長 奈良國雄  
争議團側代表 河田 弘

會見  
會社側ヨリ

總同盟加入ヲ條件トセサルコトヲ前提トシテ

主謀者 有藤雀守、長島仁彦、遠藤藏次、ヲ解雇シ  
解雇手当ニ百八十円ヲ支給、残ルハ名ハ復取ヲ認め

見舞金トシテ五十五円、争議費用ニ百五十円  
争議團ニ支給スル旨提示シタルニ、代表河田 弘ハ一應之ヲ全負ニ諾リタル上回答スト述ハ

正午ヨリ午後二時迄交渉中新北間河田 弘ハ大森署ニ於テ  
従業員全負ト最後の協議ヲ遂ケタル結果會社側ニ對シ更ニ  
百円ノ増額ヲ要求スルコトニ決定  
午後三時三十分ヨリ交渉再會

河田 弘ヨリ前記決定事項ヲ提示セルニ會社側之ヲ拒否シ  
一時決裂セントセルモ所轄大森署ノ斡旋ニ依リ河田 弘之  
ヲ撤回午後五時竟書等ヲ作成セズ夫記系料ニテ円滿解決セ

右及中(通)報候也